
令和 8 (2026) 年度

学生募集要項

医 学 部

一般選抜(前期)
栃木県地域枠
新潟県地域枠
一般選抜(後期)



獨協医科大学

Dokkyo Medical University

目 次

建学の理念／教育理念

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
募集人員・日程等	4
出願から合格発表までの流れ	5
出願時に郵送が必要な書類	6
地域枠選抜について	7
一般選抜（前期）	8
栃木県地域枠	12
新潟県地域枠	14
一般選抜（後期）	17
受験に当たっての主な注意事項	20
学納金等について	22
合格発表について	24
疑義申し立てについて	24
個人成績の開示について	25
個人情報の取扱いについて	25
試験会場	25

建学の理念

- 1) 人間性豊かな医師及び看護職者の育成
- 2) 能力の啓発に重点を置く教育方針
- 3) 地域社会の医療センターとしての役割の遂行
- 4) 国際的交流に基づく医学・看護学研究

教育理念

患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学の建学の精神、医学部教育理念、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づいて教育を行うため、次のような基本的な素養を満遍なく備える人を入学生として求めます。

<求める入学生像>

- 1) 医学を学ぶ強い意志を持っている人
- 2) 医学を学ぶ上で必要な基礎学力を有し、計画性を持って学習に臨み、自ら問題を解決する能力のある人
- 3) 理性と常識を備え、社会に貢献する意欲のある人
- 4) 協調性とコミュニケーション能力を持ち、他者の立場になって物事を考え行動できる人
- 5) 国際的視野を持って医学を志す人

獨協医科大学医学部では受験生に対し、入学生に求めるこれらの素養及び学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学修する態度）を踏まえ、多面的・総合的に評価・判定するため、次のとおり様々な選抜方法を導入しており、各選抜方式の特性に応じ、各種の試験方法を取り入れて、公平かつ公正な入学者選抜を行います。

<各選抜方式の概要>

- (1) 一般選抜（前期・後期）
学力試験結果に重点を置き評価する。
- (2) 総合型選抜
多様な試験結果を総合的に評価する。
- (3) 学校推薦型選抜（公募（地域特別枠））
出身高校の推薦に重きを置き評価し、併せて地域医療貢献への意欲等を評価する。
- (4) 学校推薦型選抜（指定校制）
出身高校の推薦に重きを置き総合的に評価する。
- (5) 学校推薦型選抜（指定校制（栃木県・埼玉県・茨城県地域枠））
出身高校の推薦に重きを置き評価し、併せて対象とする県の地域医療貢献への意欲等を評価する。

(6) 学校推薦型選抜（系列校）

出身高校の推薦に重きを置き総合的に評価する。

(7) 一般選抜（栃木県・新潟県地域枠）

学力試験の結果に重点を置き評価し、併せて対象とする県の地域医療貢献への意欲等を評価する。

<入学までに求める学習成果>

医学部では、多様な学問分野を学修することから、将来、医師となり活躍するために必要な学力、倫理観、医学や社会への高い関心などを身に付けておくことを望みます。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）の内容は本学ホームページを参照ください。

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/overview/philosophy.html>



「学力の3要素」を踏まえた多面的・総合的評価について

◎：特に強く関連

○：強く関連

入試種別		評価方法	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
総合型選抜	総合型	自己申告書等			◎
		適性試験	◎	○	
		小論文	○	◎	
		面接		◎	◎
		プレゼンテーション		◎	
学校推薦型選抜	公募（地域特別枠）	調査書			◎
	指定校制	自己申告書等			◎
	指定校制（栃木県地域枠）	適性試験	◎		
	指定校制（埼玉県地域枠）	小論文		◎	
	指定校制（茨城県地域枠）	面接		◎	◎
	系列校				
一般選抜	一般（前期） 一般（後期）	調査書			◎
		学力試験	◎		
		小論文		◎	
		面接		◎	◎
	栃木県地域枠 新潟県地域枠	調査書			◎
		学力試験	◎		
		小論文		◎	
		面接		◎	◎

〔禁煙への取り組みについて〕

獨協医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

募集人員・日程等

区 分	一般選抜（前期）	一般選抜（後期）
募集人員	52名	15名
出願期間	令和 7 年12月15日(月) ～令和 8 年 2 月 3 日(火)	令和 8 年 2 月 4 日(水) ～令和 8 年 3 月 2 日(月)
出願登録期間	令和 7 年12月15日(月) ～令和 8 年 2 月 2 日(月) 正午	令和 8 年 2 月 4 日(水) ～令和 8 年 3 月 1 日(日) 正午
出願書類提出締切日	令和 8 年 2 月 3 日(火) <u>17:00 郵送必着 ※1</u>	令和 8 年 3 月 2 日(月) <u>17:00 郵送必着 ※1</u>
第1次試験日	令和8年2月11日(水・祝)・12日(木) (試験日を出願時に選択※両日受験可)	令和 8 年 3 月 9 日(月)
第1次合格発表日	令和8年2月17日(火)	令和 8 年 3 月12日(木)
第2次試験日	令和8年2月21日(土)・22日(日) (いずれか1日) ※2	令和 8 年 3 月16日(月)
合格発表	令和 8 年 2 月26日(木)	令和 8 年 3 月19日(木)
入学手続期限	令和 8 年 3 月 5 日(木)	令和 8 年 3 月24日(火)
試験場	1 次：五反田TOCビル 2 次：獨協医科大学	
検定料	60,000円 ※1 次試験を 2 日同時出願の場合は11万円	60,000円

●栃木県地域枠（募集人員5名）、新潟県地域枠（募集人員2名）の日程は、一般選抜（前期）に準じます。

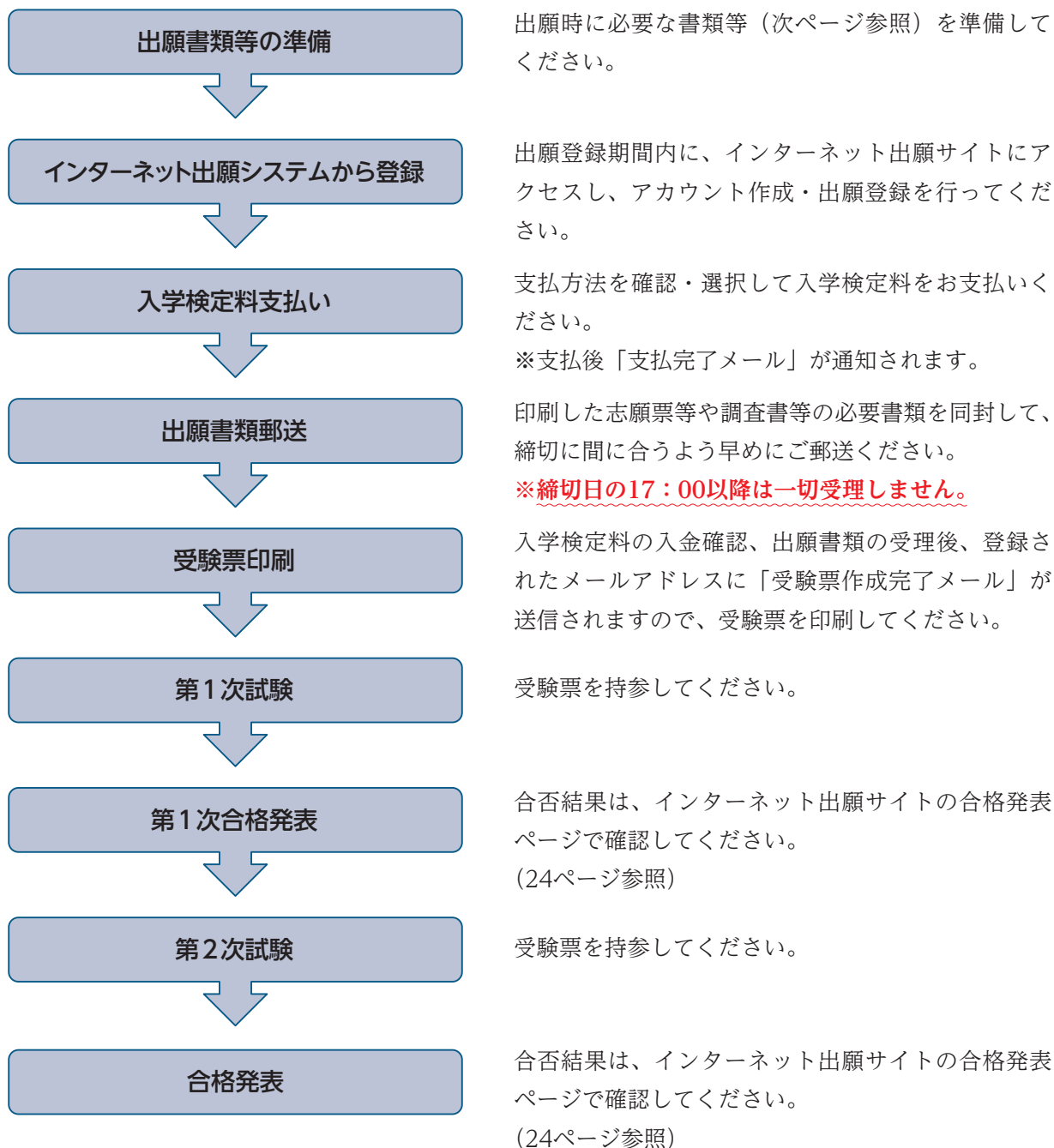
※1 いかなる理由があっても、締切日の17:00以降は一切受理しません。

早めに郵送していただくなどして、締切には十分注意してください。

※2 出願時に希望を選択してください。ただし、受験者数により、必ずしも希望に沿えない場合があります。試験日の決定は出願受付順に希望を優先しますので、ご了承ください。第2次試験日は、第1次試験の合格発表と同時に第1次試験合格者にお知らせしますので、必ず試験日を確認してください。

出願から合格発表までの流れ

各選抜へ出願する際は、インターネットに接続されたパソコン等及び出願書類を印刷できる環境を準備の上、インターネット出願を利用してください。



インターネット出願の詳細は、医学部webサイト【受験生の皆さんページ】に掲載の「インターネット出願ガイド」を参照してください。



医学部webサイト【受験生の皆さんページ】
<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/>

出願時に郵送が必要な書類

出 願 書 類	入試区分		
	一般選抜（前期）	地域枠	一般選抜（後期）
入学志願票	○		○
写真票	○		○
自己申告カード	○		○
調査書	○		○
地域枠申請書等（希望者のみ）		○	

※出願書類の作成において、生成AIの利用はせず、自分自身の言葉で記入してください。

一般選抜（前期）の両日に出願する場合は、「自己申告カード」・「調査書」・「地域枠申請書等」は各1通の提出で構いません。

入学志願票・写真票・自己申告カード

- 1) 入学検定料の支払い後、入学志願票・写真票・自己申告カードをダウンロードし、それぞれをA4普通紙で片面印刷してください。
- 2) 自己申告カードは、必ず自筆で記入の上、提出してください。ただし、一般選抜（前期）と一般選抜（後期）の併願者については、一般選抜（後期）の出願において、一般選抜（前期）の出願時に提出したコピーを可とします。
- 3) 入学志願票および写真票は、顔写真アップロードが必要になります。「インターネット出願ガイド」をご確認ください。

調査書

- 1) 文部科学省既定の出身学校の調査書（令和7年10月1日以降発行で厳封されたもの）
※指導要録の保存期間の経過及び廃校・被災、その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書又は成績証明書を提出してください。
- 2) 下記の該当者は、それぞれの証明書を提出してください。
 - a. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者……合格成績証明書
※免除科目がある場合は高等学校の成績証明書（発行が不可能な場合は、単位修得証明書又は発行が不可能であるという証明書）も併せて提出してください。
※証明書は令和7年4月1日以降に発行されたものを提出してください。
 - b. 外国における12年の課程修了（見込）者……成績証明書及び修了（見込）証明書
 - c. 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了（見込）者……成績証明書
※調査書・証明書記載の氏名と、現在の氏名が異なる場合、氏名を変更したと分かる証明書を同封してください。

■ 地域枠申請書等（地域枠申込者のみ）

いずれかの地域枠申込時に表示される下記の書類を印刷し、自筆で記入の上、提出してください。

○栃木県地域枠

- ・ 同意書

○新潟県地域枠

- ・ 新潟県医師養成修学資金貸与申請書
- ・ 誓約書
- ・ 同意書
- ・ 貸与枠希望順位申出書

地域枠選抜について

医学部臨時定員増認可申請中であり、
変更があり得る

地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、将来、対象とする県の地域医療に貢献しようとする志を持った学生を選抜することを目的としています。獨協医科大学医学部医学科における「地域枠選抜」入学者に対しては、対象とする県等から修学資金が貸与され、大学卒業後、対象とする県が指定する公的医療機関等において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。詳しくは、下記の該当ページをご確認ください。

地域枠	募集人員	奨学金貸与額	該当ページ
栃木県地域枠	5名	2,200万円（6年間総額）	12～13
新潟県地域枠	2名	3,660万円（6年間総額）	14～16

地域枠選抜を申し込まれる方は、対象の地域枠概要及び医師修学資金制度、並びに獨協医科大学入学後のカリキュラム上の条件をご確認ください。

なお、お申し込みには、一般選抜（前期）への出願が必要です。

※学校推薦型選抜（指定校制）で募集する埼玉県及び茨城県地域枠で欠員が生じた場合、一般選抜（前期）にて再募集します。詳細は、本学医学部webサイト【受験生の皆さんページ】（5ページ参照）にて掲載します。

一般選抜（前期）

募集人員52名

出願資格

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和8年3月31日までに合格見込みの者
8. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願期間前に本学入試課までお問い合わせください。

出願方法

インターネット出願のみ

インターネット出願ガイドに従い、出願登録・入学検定料支払い・志願票等の印刷を行った後、所定の提出書類を「書留速達」で出願書類締切日17：00までに到着するように郵送してください。

※いかなる理由があっても、締切日の17：00以降は一切受理しません。

※受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

なお、出願書類に不備がある場合は受理できない場合があります。

※疾病・負傷や身体障害等により、受験上の特別な配慮を希望する者は、下記の医学部webサイトに掲載の申請手順に従い、申請を行ってください。



医学部webサイト（受験上特別な配慮を希望する方ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/special-measure.html>

出願期間

出 願 登 録 期 間：令和7年12月15日（月）～令和8年2月2日（月）正午

出願書類提出締切日：令和8年2月3日（火）17：00（郵送必着）

※出願状況は、医学部webサイト【受験生の皆さんページ】（5ページ参照）に掲載します。

出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

60,000円（2日同時出願の場合は11万円）※入学検定料の他に別途、払込手数料が必要です。

第1次試験

期 日：令和8年2月11日（水・祝）・12日（木）

入室時間 8：00～8：35

着席時間 8：40

試験場：五反田TOCビル（25ページ参照）

試験方法：

教科	科目	選択方法	時間	配点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	必須	9：00～10：00 (60分)	100点
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、 数学B（数列、統計的な推測）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線 と複素数平面）	必須	10：40～11：40 (60分)	100点
理 科	物理基礎、物理 化学基礎、化学 生物基礎、生物	2科目選択	12：50～14：50 (120分)	100点+100点

全教科マークシート方式

試験日自由選択制について：

本学は「試験日自由選択制」を実施します。試験日を2月11日（水・祝）・12日（木）と2日間設けていますので、志願者は受験日を自由に選択することができます。

- (1) 2日間のうち都合のよい日を1日選んで受験する。
- (2) 2日間とも受験する（この場合、下記の方法により採点した4科目の相対得点の合計点が高得点となる日の結果を合否判定に採用します）。

標準化（偏差値）採点について：

本学は、適正な選抜をするために、各科目の採点結果は標準偏差を用いて標準化します。

したがって、点数は素点ではなく、相対得点（標準的な得点分布に変換した値）となります。

第1次合格発表

日 時：令和8年2月17日（火）10：00

方 法：合否照会サイトで確認してください。（24ページ参照）

また、第1次試験合格者には、第2次試験日も発表しますので、必ず確認し、指定日に受験をしてください。

なお、指定日以外の受験は認めません。

※出願時に希望を選択してください。ただし、受験者数により、必ずしも希望に沿えない場合があります。その場合、出願受付の早い順に希望日を優先させていただきますので、ご了承ください。

第2次試験

期 日：令和8年2月21日（土）・22日（日）【いずれか1日】 入室時間 7：50～8：25
着席時間 8：30

試験日希望制について：

本学は「試験日希望制」とします。試験日を2月21日（土）・22日（日）と2日間設けていますので、志願者は出願時に希望を選択する必要があります。

- (1) 試験日は第1次試験合格発表と同時に合格者にお知らせします。
- (2) 出願受付順に希望を優先します。
- (3) 指定された試験日は変更できません。

試 験 場：獨協医科大学（25ページ参照）

試験方法：

科目等	時 間
小 論 文	9：00 ～ 10：00
面 接	10：30 ～

選抜方法

第1次試験の学力試験成績によって第1次試験合格者を決定します。第2次試験は、第1次試験合格者に対して小論文、面接を行い、第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。

なお、自己申告カードについては、面接時の参考資料として活用します。

- (1) 第1次試験：英語、数学、理科の基本的な学力を有するか評価します。
- (2) 小 論 文：課題文の読解力や要約力、良好な倫理観及び解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価します。
- (3) 面 接：本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、医学に対する志、個性や才能などを評価します。
- (4) 調 査 書：高等学校の学習成績の状況、課外活動状況等を評価します。

■ 合格発表

日 時：令和8年2月26日（木）17：00

方 法：合否照会サイトで確認してください。（24ページ参照）

※成績優秀者（若干名）も同時に発表します。

※上位の繰上げ合格候補者には、繰上げ順位も併せて発表します。

■ 入学手続

手続期限：令和8年3月5日（木）

(1) 合格者にのみ表示される「Web入学手続システム」にアクセスし、入学手続を行ってください。
22ページに記載する入学時納入金を納付し、所定の手続を行うことで完了となります。

(2) 入学手続の細目は、合否照会サイトからダウンロードして必ず確認してください。

※指定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。

■ 繰上げ合格の発表

(1) 合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施します。

(2) 繰上げ合格の際は、上位の繰上げ合格候補者から順に、志願票の本人欄に記載されている電話番号へ学務部入試課（0282-87-2108）より電話にて入学の意思を確認します（※電話に出ない場合や電話が繋がらない場合には、保護者欄及び学費関係責任者欄に記載の電話番号へ電話）。電話連絡が取れない場合は、次の順位の者を優先する場合があります。なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、合格となりますので入学手続を行ってください。

(3) 繰上げ合格者は、合否照会サイトより合格を確認いただけます。

(4) 繰上げ合格は、合格通知等の郵送や学内掲示板での発表は行いません。また、繰上げ合格の状況や時期等については、一切お答えできません。

独協医科大学における「栃木県地域枠」の概要

栃木県地域枠は地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、将来、栃木県の地域医療に貢献しようとする志を持った学生を選抜することを目的としています。独協医科大学医学部医学科における「栃木県地域枠」入学者に対しては、修学資金として授業料及び入学金に相当する額の一部を貸与し、大学卒業後、栃木県職員として県内の公的医療機関等において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。

出願資格

次の要件をすべて満たしている者としします。

1. 令和8年度医学部一般選抜（前期）の出願者
2. 合格した場合、入学を確約できる者（※1）
3. 本学卒業まで栃木県医師修学資金の貸与を受ける者
4. 本学卒業後、栃木県医師修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む）、栃木県職員（医師）として栃木県が指定する公的医療機関等において医療に従事することを確約できる者
5. 出身地域は問いません。

※1 専願者として取り扱いますので、原則として入学を辞退することはできません。

ただし、やむを得ない理由（病気や怪我等で就学が困難になった場合）により入学を辞退する場合は、本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納入金を返還します。

入学後のカリキュラム上の条件

栃木県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出願方法

インターネット出願のみ

一般選抜（前期）の出願時に栃木県地域枠を併せてお申し込みください。

※栃木県地域枠に入学検定料の設定はありませんが、一般選抜（前期）出願時に6万円（第1次試験を2日同時出願の場合は11万円）の入学検定料納入が必要です。

※栃木県地域枠としての受験票はありません。一般選抜（前期）の受験票となります。

※出願申込時に表示される同意書（1枚）をA4普通紙で印刷し、自筆で記入の上、提出してください。
同意書は下記の医学部webサイトにも掲載します。



医学部webサイト（栃木県地域枠ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/entrance/tochigi.html>

出願期間・試験期日・試験時間割・試験会場

一般選抜（前期）に準じます。

選抜方法

一般選抜（前期）に準じますが、第2次試験は本学の面接に加え、栃木県の面接試験を実施します。第1次・第2次試験の成績及び栃木県の面接結果を総合して合格者を決定します。

※栃木県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※栃木県地域枠（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般選抜（前期）の選考対象とします。

合格発表・入学手続

一般選抜（前期）に準じます。

※入学手続完了後、栃木県医師修学資金貸与契約にかかる必要書類を送付します。

栃木県医師修学資金制度について

栃木県地域枠に合格し、本学へ入学する者に対し、栃木県が栃木県医師修学資金を貸与します。

大学卒業後、栃木県職員として県内の公的医療機関等で一定期間業務に従事すると修学資金の返還が免除されます。

(1) 貸与金額

6年間で2,200万円

・授業料相当額 年額350万円

・入学金相当額 上限100万円（ただし、入学した年度に限る。）

※授業料相当額については、1か月当たりの貸与額を291,000円（4月分のみ299,000円）とし、3か月分を一括して、6月、7月、10月、1月の各月末に口座振込により交付します。また、入学金相当額については、6月に併せて交付します。なお、休日等により、振込日が前後することがあります。

(2) 貸与期間

令和8年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を中止します。

(3) 返還免除

栃木県の指定する公的医療機関等に修学資金貸与年数の1.5倍の期間勤務すると返還が免除されます。通常は9年間で、初期臨床研修期間（獨協医科大学病院で実施）の2年間を含みます。

勤務する診療科の選択は、初期臨床研修終了時点で県が指定する診療科の中から行うことになります。現時点で県が指定を想定する診療科は、内科・外科・整形外科・産科・麻酔科・小児科・救急科・総合診療科の8科です。

(4) 修学資金の返還

上記(3)の返還免除要件を満たさない場合は、貸与を受けた額に年10%の割合で計算した利息を加えて一括返還しなければなりません。なお、修学資金の返還の必要が生じた場合において、返還期日までにこれを返還しなかったときは、延滞金（年14.6%）を支払わなければなりません。

詳細は、「令和8（2026）年度栃木県医師修学資金貸与事業の手引き【獨協医科大学における栃木県地域枠】」でご確認ください。この手引きは、栃木県ホームページに掲載されています。



栃木県ホームページトップ>子育て・福祉・医療>医療>医師の確保>
獨協医科大学における栃木県地域枠について

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e02/welfare/iryou/ishikakuho/1262593897437.html>

独協医科大学における「新潟県地域枠」の概要

新潟県地域枠は地域の医師不足に対応するために医学部定員の臨時的な増加を図ったもので、将来、新潟県の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生を選抜し、支援することを目的としています。独協医科大学における「新潟県地域枠」入学者に対しては、(公財)新潟医学振興会が修学資金を貸与し、大学卒業後、新潟県が指定する医療機関等において医師として一定期間業務に従事するとその返還の債務が免除されます。

出願資格

次の要件をすべて満たしている者としします。

1. 令和8年度医学部一般選抜（前期）の出願者
2. 合格した場合、入学を確約できる者（※1）
3. 本学卒業まで新潟県医師養成修学資金の貸与を受ける者
4. 医師免許取得後、新潟県が指定する医療機関等に9年間（初期臨床研修期間を含む）勤務する意思のある者
5. 出身地域は問いません。

※1 専願者として取り扱いますので、原則として入学を辞退することはできません。

ただし、やむを得ない理由（病気や怪我等で就学が困難になった場合）により入学を辞退する場合は、本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納入金を返還します。

入学後のカリキュラム上の条件

新潟県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出願方法

インターネット出願のみ

一般選抜（前期）の出願時に新潟県地域枠を併せてお申し込みください。

※新潟県地域枠に入学検定料の設定はありませんが、一般選抜（前期）出願時に6万円（第1次試験を2日同時出願の場合は11万円）の入学検定料納入が必要です。

※新潟県地域枠としての受験票はありません。一般選抜（前期）の受験票となります。

※下記の医学部webサイトまたは医師ナビにいがたホームページから、新潟県医師養成修学資金貸与申請書など必要書類を印刷し、記入の上、本学に提出してください。



独協医科大学医学部webサイト（新潟県地域枠ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/entrance/niigata.html>



医師ナビにいがた

<https://www.ishinavi-niigata.jp/try-for/igakubuchiikiwaku/>

出願期間・試験期日・試験時間割・試験会場

一般選抜（前期）に準じます。

選抜方法

一般選抜（前期）に準じます。第1次・第2次試験の成績を総合して合格者を決定します。

※新潟県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※新潟県地域枠（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般選抜（前期）の選考対象とします。

合格発表・入学手続

一般選抜（前期）に準じます。

※入学手続時、修学資金振込先等連絡用紙の提出が必要となります。

新潟県医師養成修学資金貸与制度について

新潟県医師養成修学資金は、将来、新潟県内の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生に対し、新潟県、見附市・燕市及び弥彦村が連携して貸与資金を拠出し、（公財）新潟医学振興会が貸与するものです。

(1) 貸与金額

6年間で3,660万円（貸与開始月のみ110万円、以降月額50万円）

1年次のみ年額660万円、2年次以降は年額600万円

(2) 貸与人数

2人

(3) 貸与枠

貸与枠	貸与人数	指定病院
見附市枠	1人	見附市立病院
燕市・弥彦村枠	1人	済生会新潟県中央基幹病院・県立吉田病院

(4) 貸与期間

令和8年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を停止します。

(5) 返還免除

次の条件をすべて満たしたとき、月額貸与金の返済義務が全額免除されます。

1. 大学を卒業した後、2年以内に医師免許を取得すること。

2. 医師免許取得後、直ちに、新潟県が指定する医療機関等に9年間勤務（※1）すること。

※1 9年間には、初期臨床研修の2年間を含みます。9年間勤務することによって、修学資金の返還が全額免除されます。9年間のうち5年間は、市に所在する指定病院に勤務することとなります。また、指定勤務中の診療科の選択については、内科・外科・総合診療科・小児科に限定します。

3. 新潟県内で夏季休暇等を利用して行う地域医療に関する実習（2～3日間程度）に毎年（1年生～5年生まで）必ず参加すること。

(6) 修学資金の返還

次のいずれかに該当したとき、貸与を受けた修学資金の全額に利息を付した額を、その事由が生じた日から1ヶ月以内に返還しなければなりません。

①次のいずれかによって、修学資金の貸与が停止されたとき

- ・退学したとき
- ・心身の故障のため修学を継続する見込がなくなつたと認められるとき
- ・学業成績が著しく不良になつたと認められるとき
- ・規則等に定められた提出書類を正当な理由なく提出期限までに提出せず、かつ規則等の遵守が期待できないと認められるとき
- ・その他、修学資金貸与の目的を達成する見込がなくなつたと認められるとき

②大学を卒業した日から2年以内に医師免許を取得しなかつたとき

③医師免許を取得後、定められた臨床研修に従事しなかつたとき

④業務外の事由により臨床研修に従事、または指定医療機関に勤務しなくなつたとき

在学中は新潟県によるキャリア形成卒前支援プランが適用され、卒業後は新潟県によるキャリア形成プログラムが適用されます。詳細については、県にお問い合わせください。



新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課

<https://www.ishinavi-niigata.jp/try-for/>

一般選抜（後期）

募集人員15名

出願資格

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和8年3月31日までに合格見込みの者
8. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願期間前に本学入試課までお問い合わせください。

出願方法

インターネット出願のみ

インターネット出願ガイドに従い、出願登録・入学検定料支払い・志願票等の印刷を行った後、所定の提出書類を「書留速達」で出願書類締切日の17：00までに到着するように郵送してください。

※いかなる理由があっても、締切日の17：00以降は一切受理しません。

※受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

なお、出願書類に不備がある場合は受理できない場合があります。

※疾病・負傷や身体障害等により、受験上の特別な配慮を希望する者は、下記の医学部webサイトに掲載の申請手順に従い、申請を行ってください。



医学部webサイト（受験上特別な配慮を希望する方ページ）

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/exam/special-measure.html>

出願期間

出 願 登 録 期 間：令和8年2月4日（水）～令和8年3月1日（日）正午

出願書類提出締切日：令和8年3月2日（月）17：00（郵送必着）

※出願状況は、医学部webサイト【受験生の皆さんページ】（5ページ参照）に掲載します。

出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

60,000円 ※入学検定料の他に別途、払込手数料が必要です。

第1次試験

期 日：令和8年3月9日（月）

入室時間 8：00～8：35

着席時間 8：40

試験場：五反田TOCビル（25ページ参照）

試験方法：

教科	科目	選択方法	時間	配点
外国語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	必須	9：00～10：00 (60分)	100点
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、 数学B（数列、統計的な推測）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線 と複素数平面）	必須	10：40～11：40 (60分)	100点
理 科	物理基礎、物理 化学基礎、化学 生物基礎、生物	2科目選択	12：50～14：50 (120分)	100点+100点

全教科マークシート方式

標準化（偏差値）採点について：

本学は、適正な選抜をするために、各科目の採点結果は標準偏差を用いて標準化します。

したがって、点数は素点ではなく、相対得点（標準的な得点分布に変換した値）となります。

第1次合格発表

日 時：令和8年3月12日（木）10：00

方 法：合否照会サイトで確認してください。（24ページ参照）

第2次試験

期 日：令和8年3月16日（月）

入室時間 7：50～8：25

着席時間 8：30

試験場：獨協医科大学（25ページ参照）

試験方法：

科目等	時間
小論文	9：00 ～ 10：00
面接	10：30 ～

■ 選抜方法

第1次試験の学力試験成績によって第1次試験合格者を決定します。第2次試験は、第1次試験合格者に対して小論文、面接を行い、第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。

なお、自己申告カードについては、面接時の参考資料として活用します。

- (1) 第1次試験：英語、数学、理科の基本的な学力を有するか評価します。
- (2) 小論文：課題文の読解力や要約力、良好な倫理観及び解答を明確な分かりやすい文章で表現できるかなどを評価します。
- (3) 面接：本学で医学を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、社会に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、医学に対する志、個性や才能などを評価します。
- (4) 調査書：高等学校の学習成績の状況、課外活動状況等を評価します。

■ 合格発表

日時：令和8年3月19日（木）10：00

方法：合否照会サイトで確認してください。（24ページ参照）

※成績優秀者（若干名）も同時に発表します。

※上位の繰上げ合格候補者には、繰上げ順位も併せて発表します。

■ 入学手続

手続期限：令和8年3月24日（火）

- (1) 合格者にのみ表示される「Web入学手続システム」にアクセスし、入学手続を行ってください。22ページに記載する入学時納入金を納付し、所定の手続を行うことで完了となります。
- (2) 入学手続の細目は、合否照会サイトからダウンロードして必ず確認してください。
※指定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。

■ 繰上げ合格の発表

- (1) 合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施します。
- (2) 繰上げ合格の際は、上位の繰上げ合格候補者から順に、志願票の本人欄に記載されている電話番号へ学務部入試課（0282-87-2108）より電話にて入学の意思を確認します（※電話に出ない場合や電話が繋がらない場合には、保護者欄及び学費関係責任者欄に記載の電話番号へ電話）。電話連絡が取れない場合は、次の順位の者を優先する場合があります。なお、電話連絡で本学への入学の意思確認ができた場合、合格となりますので入学手続を行ってください。
- (3) 繰上げ合格者は、合否照会サイトより合格を確認いただけます。
- (4) 繰上げ合格は、合格通知等の郵送や学内掲示板での発表は行いません。また、繰上げ合格の状況や時期等については、一切お答えできません。

受験に当たっての主な注意事項

1. 試験当日の注意事項

- (1) 受験票は、試験当日必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合は、直ちに申し出てください。また、受験票は、入学手続や成績開示の際にも必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- (2) 試験日及び試験場間違いの受験は一切認めませんので、受験票の記載事項を確認してください。
- (3) 指定された時間（入室時間）までに必ず試験室へ入室し、着席してください。
※試験開始後20分以上遅刻した者には原則として受験を許可しません。
- (4) 自分の受験番号と同番号の机上票が貼付された席につき、受験票を机上票の手前においてください。
- (5) 受験生以外は試験場内に入れません。
- (6) 試験場では係員の指示に従ってください。
- (7) 昼食は各自用意し、昼食時は必ず自席で食べるようにしてください。

2. 試験時間中の注意事項

- (1) 出願時に選択した理科の受験科目は変更できません。
- (2) 指定された試験科目等をすべて受験していない場合は、合否判定の対象となりません。
- (3) 机上には、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）を置くことができます。
- (4) 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください（受験上の配慮を申請し、これら使用について許可されている場合には、改めて監督者に申し出て許可を得る必要はありません）。
- (5) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用してはいけません。なお、これらの電子機器類や補助具をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。
- (6) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってから、かばん等にしまっておいてください。
- (7) 第1次試験において、英文字がプリントされている服等は着用しないでください。
着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (8) 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

■ 3. 不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験ができなくなります。また、受験した全ての試験成績を無効とします。

- (1) 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（志願票、写真票に本人以外の写真をアップロードすることや本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- (2) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (4) 配付された問題冊子・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (5) 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (7) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- (8) 試験時間中に携帯電話などの電子機器や時計などの音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らし、試験の進行に影響を与えること。
- (9) 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (10) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (11) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (12) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- (13) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

学納金等について

入学時納入金

下記の「①入学費用」と「②その他の費用（委託徴収金）」の合計金額とします。

なお、入学金を除く学納金（授業料及び教育充実費）については、2分割納入（分納）の制度があります。

①入学費用

項 目	全納の場合	分納の場合	
		前期	後期
入 学 金	1,500,000円	1,500,000円	—
授 業 料	3,500,000円	1,750,000円	1,750,000円
教育充実費	3,600,000円	1,800,000円	1,800,000円
合 計	8,600,000円	5,050,000円	3,550,000円

※分納の場合、入学手続きに当該手続きに関する書類の提出が必要です。

※教育充実費の分納は初年度のみとなります。

※成績優秀者（若干名）は、初年度教育充実費の半額（180万円）を減免します。

②その他の費用（委託徴収金）

項目	金 額	備考
校友会費	100,000円	入学時のみ
父母会費	600,000円	入学時のみ
合計	700,000円	

在学6年間にかかる学納金

	初年度	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計
入学金	1,500,000円						1,500,000円
授業料	3,500,000円	3,500,000円	3,500,000円	3,500,000円	3,500,000円	3,500,000円	21,000,000円
教育充実費	3,600,000円	2,100,000円	2,100,000円	2,100,000円	2,100,000円	2,100,000円	14,100,000円
合計	8,600,000円	5,600,000円	5,600,000円	5,600,000円	5,600,000円	5,600,000円	36,600,000円

※授業料は2年目以降についても2分割納入（分納）の制度があります。

入学辞退について

入学を辞退する場合は、速やかに学務部入試課（0282-87-2108）に電話で入学辞退の旨を申し出るとともに本学所定の「入学辞退届」を提出してください。

「入学辞退届」が令和8年3月31日（火）17:00までに本学に到着した場合には入学金を除く納入金を返還します。ただし、上記の期限を過ぎた時は、納入金は一切返還いたしません（委託徴収金を除く）。

■ 奨学金制度

- 獨協医科大学特別奨学金（第2学年以上、年額60万円）
- 獨協医科大学医学生教育ローン利子補給奨学金（第4学年以上）
- 関育英奨学金（第2学年以上）
- 獨協医科大学災害罹災等学生に対する授業料減免
- 日本学生支援機構奨学金
- 高等教育の修学支援新制度
- 民間団体・地方公共団体奨学金 各種

■ 寄付金

本学では教育研究施設・設備充実のため、入学後に別に定める「獨協医科大学教育研究振興資金募金趣意書」に基づき、任意の寄付金を募集します。

合格発表について

本学ホームページ（入試情報サイト→医学部→合格者発表）から、合否照会サイトにアクセスし、下記の手順により合否を確認してください。

下記URL又はQRコードから、直接合否照会サイトにアクセスすることも可能です。



獨協医科大学 合否照会サイト

<https://www.postanet.jp/PassPlus/Login?gkcd=012032>

<画面操作方法>

- ①受験番号（数字5桁）、誕生日入力
- ②「ログイン」ボタンを押す
- ③合否結果を確認

※画面イメージ

【一般選抜（前期）合否照会期間】

第1次合格発表 令和8年2月17日（火）10：00から2月22日（日）17：00

合格発表 令和8年2月26日（木）17：00から3月5日（木）17：00

【一般選抜（後期）合否照会期間】

第1次合格発表 令和8年3月12日（木）10：00から3月16日（月）17：00

合格発表 令和8年3月19日（木）10：00から3月24日（火）17：00

注意事項：

- *第1次試験の合格通知書はありません。
- *合格通知書は郵送しません。お手元に残したい場合は、合否照会期間内に各自ダウンロードしてください。
- *合格発表に関する問い合わせ、インターネットの操作方法等には一切応じません。
- *インターネット上で、データの改ざん、通信上のトラブル等が発生しても本学は一切の責任を負いません。
- *インターネットの誤操作、読み違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

疑義申し立てについて

入学決定に関する疑義がある場合、疑義の内容・理由をつけて、受験生本人が書面を作成し、申し立てをすることができます。

詳細は2026年4月中旬頃に医学部webサイト【受験生の皆さんページ】にてお知らせします。

個人成績の開示について

第1次試験個人成績について、第1次試験不合格者本人から申請があった場合に限り、開示します。申請方法等は2026年4月中旬頃に医学部webサイト【受験生の皆さんページ】にてお知らせします。

個人情報の取扱いについて

本学では、出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜、合格発表及び入学手続と、これらに付随する業務を行うために利用します。

また、入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜方法等に関する調査・分析、入学後の学生生活支援に係る業務に利用します。その他の目的に利用することはありません。

上記業務の一部については、獨協医科大学と秘密保持契約を結んだ業者(以下「受託業者」)で行います。委託業務を遂行するため、受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供します。予めご了承ください。

試験会場

第1次試験会場

■ **五反田TOCビル** 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17

＜交通案内＞

山手・都営浅草線「五反田」駅より徒歩8分

東急電鉄目黒線「不動前」駅より徒歩6分

東急電鉄池上線「大崎広小路」駅より徒歩5分

<https://www.toc.co.jp/new1/access.html>



第2次試験会場

■ **獨協医科大学** 〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

＜交通案内＞

○東武鉄道

東武宇都宮線「おもちゃのまち」駅より徒歩15分

○自家用車

北関東自動車道「壬生IC」から3分

○タクシー

東北新幹線「宇都宮」駅より約35分

東北新幹線「小山」駅より約45分

JR東北本線「石橋」駅より約15分

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/academy/overview/access.html>



【お問い合わせ先】

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

Tel: 0282-87-2108 (直通) E-mail: nyushi@dokkyomed.ac.jp

